

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
----	----	-----	----	----	----------------	---------

【山吹上】 7 月 4 日開催

山吹上	1	産業課	農業振興	文書	大型農業には補助金があるが、小規模農家には補助金がない。機械・施設にお金がかかるため、農業を続けていくことが大変。	農業への補助金等については、国県の補助事業の活用支援を行っています。農業の生産体制の維持は、重要な課題と認識しております。意欲ある農業者への支援は必要とも考えますが、10 年以上農業を継続していただくことが可能か、後継者がいるとか一定の要件が必要になります。生産団体等と協議をしながら検討していきます。
山吹上	2	総務課	まちづくり・土地利用	文書	町外の方が高森町を通過するだけでなく、立ち止まるような地域づくりをしてほしい。	M I Z B E ステーション、サッカー場などは町民だけでなく多くの町外の方の利用や滞在にも期待できます。また、住んでいる皆さんがそれぞれの地域の良いところに気づき、できる範囲で P R していただくことも重要と考えています。
山吹上	3	産業課	農地の保全と活用	文書	10 年後の気候などが予想できれば将来的に耕作可能な作物を考えられるのではないかな。	南信農業試験場では、関係機関・団体、生産現場と連携して特産の「なし」と「かき」について、新しい品種や技術開発に取り組んでいます。
山吹上	4	総務課	地方創生	文書	人口を増やすことを考えたほうがいい。日本人にこだわらず国際的に行うべき。	日本全体の人口が減少している状況で、高森町だけ人口を増やすことは難しく、町では減少スピードを緩和し、かつ、人口が減少しても持続できるまちづくりを考えています。そのようなまちづくりは町外の皆さんにも関心を持っていただき、高森町で住みたいと思っていただける人の増加にもつながると考えています。また、高森町には技能実習生など多くの外国籍の方が転入しています。
山吹上	5	産業課	里山整備	文書	竹林整備作業が行われていると聞いた。私有地でも数年かけて竹林整備を行っているが、竹が枯れない。切り倒してやれる間はその方法で頑張ろうと思っているが、ほかにいい方法はないか。除草剤で枯らすしかないのか。補助金の延長をお願いできるとありがたい。	竹林整備の方法としては、切り方の工夫や夏場に伐採するなど、効果を上げる方法がございます。詳しくは産業課までご相談ください。 補助金につきましては、ご意見として承りました。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【山吹中】 7 月 3 日開催						
山吹中	1	総務課	役場職員	意見	役場に行った際に、「担当がいなくてわからない」ということが多々ある。主担当でなくても対応できるようにしてほしい。 以前町に申請書を提出した際、添付書類の地図がなかったため添付するようにと返された。地図は手数料を払えば役場で発行してくれればいい。個人で地図を作るのは難しい人もいる。	係長と係員という 2 人体制の係をやめ、1 つの係に 4 ～ 5 人の体制にする方向で機構改革を進めていますが、業務の編成上うまくいっていない部分もあるので、R7 以降も対応を進めていきます。すべて担当でなければわからないということのないようにしていきます。 添付書類など職員がお手伝いするなど対応できるようにしてまいります。
山吹中	2	建設課	道路の改良	意見	町道 I -6 号線改良の 3 通りの案がある。町が推奨しているのは田沢川南の畑を抜いて新設する案だが、土地が分断され土地が使いづらくなってしまう懸念がある。現道拡幅のほうが安くできるのでは。	現道拡幅の課題は湧水です。これまでに県道レベルの路盤改良を何度もやっていますが、湧水の影響ですぐにアスファルトがゆがんでしまうのが現状です。竜神大橋が完成して現道の町道 I -6 号線が主要な道路となると、まずは湧水対策をしなければなりません、設計上不可能に近く非常に困難です。地権者との相談はこれからですが、残地の買い上げ、構造改善なども含めいろんな面から検討していきます。
山吹中	3	総務課	地区集会施設	質問	集会所のエアコン設置を地区計画で計上しているが、宝くじ助成の採択によるとのこと。どのくらい採択されるのか。つかないのであれば地区で費用を用意して設置することも検討しなければならない。実際に下平地区は待てずにつけている。	宝くじ助成は自治総合センターと県の振興協会があり、集会所のエアコン設置は建物が地区名で登記される必要があるなど、昨年から条件審査が厳しくなっています。昨年度、牛牧区は自地総の助成が不採択となり、県の助成を交渉の末なんとか受けられましたが、宝くじ助成での整備は難しいのが現状です。町の助成は 50%の補助率で最大 150 万円です。最終手段は町助成の申請を検討していただければと思います。
山吹中	4	総務課	地区集会施設	質問	再生可能エネルギーの補助金を使って、再生可能エネルギー施設と抱き合わせて設置することで助成を受けて設置できないか。	県の補助制度で、太陽光パネルなどと合わせて整備する場合の負担額と比べると、町の補助制度を利用してエアコンのみを設置した方が安く済むと思われます。
山吹中	5	産業課	農業振興	質問	農業経営を教えてくれるところを作ってほしい。販売や経理など、経営ノウハウを教えてくれるところはないのか。人をどうやって集めたいのか。そういったことを勉強するサークルを作りたい。	大規模に農業をされている方は商工会に加入し、経営指導員の指導を受けて経営されている方もいます。アントレプレナー制度では、経営目標の立て方、費用計算などを勉強し、認定を受けることで有利な制度資金を活用できる等の支援を受けられるので活用していただければと思います。
山吹中	6	産業課	農地の保全と活用	文書	難しい課題ではあるが避けて通れない問題である。 町民を増やせるように、少しの農地でも持ちたいという転入者を増やしていただきたい。	地域おこし協力隊として高森町で農業を学び、転入して農業に携わっている方が徐々に増えてきています。今年も 3 名の方が研修を行っています。この取り組みを継続しつつ、移住施策にも取り組んでまいります。
山吹中	7	建設課	かわまちづくり事業	文書	ミズベ（下平河原）のスポーツ施設はもっと年齢層の広いスポーツができる内容がいいと思う。 人が来て食べるところ、休むところ（宿泊できるところ）も考えた方が、大勢の人が集まると思います。	いただいたご提案を参考に、多くの皆さまに活用していただける施設としてまいります。
山吹中	8	環境水道課	ごみ処理・減量化	文書	ブラゴミ（紫）、燃える（黄）袋に名前及び TEL 番号を書くようになっていますが、TEL 番号は回収する前に悪用されることが考えられると思います。	ごみ収集袋に氏名又は電話番号を書く理由は、回収できないごみがあった場合に連絡を取るためお願いしています。氏名または電話番号のどちらかを記入していただくようお願いいたします。
山吹中	9	産業課	農業振興	文書	地図でワークショップもいいですが、全体的に見渡されるジオラマではないですが、立体的模型もあればおもしろいのでは。 10 年後では本当に健康で農地を維持できるかわかりませんが、楽しみながら年金をもらいながらの体制でやっていきたいと思う。	ご意見として承りました。ありがとうございます。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
山吹中	10	産業課	里山整備	文書	森林整備も引き続きお願いしたい。サルの被害を防ぐには、一つには環境整備していく必要があると思う。	サルの被害対策として、里地において緩衝帯整備に取り組んでいますが、今年度は山吹田沢地区と牛牧地区で実施する予定です。鳥獣被害が軽減されるように対策に努めていきます。
山吹中	11	産業課	農業振興	文書	今日は農業についての話し合いでした。自分は親が農業に携わっていますが、私自身は後継ぐかどうかまだわかっていなかったのですが、今回はいい機会になりました。今後も自分なりに今後の農業のあり方について考えていきたいと思いました。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
山吹中	12	産業課	農業振興	文書	非農家ではあるものの課題とする事間にスムーズに意見を述べることでよかったという印象。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
山吹中	13	産業課	農業振興	文書	農業の地域計画通りの目的は理解した。自分の持っている土地と継承していくことは年々厳しさを増しており、現在の抱えているテーマは良かった。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。
山吹中	14	総務課	地区集会施設	文書	集会所にエアコンが宝くじでは当たらないとのこと。わかっている情報はもう少し早い連絡を希望します。	地域に関する情報は区長会等を通じて早期に提供するよう努めます。なお、国の補助に該当しなくても、県の補助に該当する場合がありますので、ご相談いただきたいと思います。
山吹中	15	総務課	まちづくり全般	文書	本日の内容はこれでよかったが、これ以外のテーマで町の未来のあり方、リニア開発とかインバウンドの取り込みとか、人口減少とかについても話を聞きたいところです。	今回は地域計画をテーマに開催しましたが、地域の要望に沿った懇談も開催しますし、年 1 回に限ったわけではありませので、総務課までお気軽にご相談ください。
山吹中	16	産業課	農業振興	文書	農業従事者のアンケートで 2010～2020 年の 20 代～40 代の減少を見ると農業が厳しいのがわかる。収入安定が大切、今後の課題になる。	農業への関わり方が世代により変化してきている中、これからは更に厳しい状況なると考えられます。次世代へつなぎ守りたい農地について地域計画策定を通じて地域の皆さんとともに検討してまいります。
山吹中	17	産業課	農業振興	文書	普段あまり考えたことはなかったが、仕事をしながら農業をしていると時間と天候との戦いで大変です。子供が農業に進んで取り組むようになりました。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
----	----	-----	----	----	----------------	---------

【下平】 8 月 5 日開催

下平	1	産業課	里山整備	質問	(城坂の竹林整備および管理) 城坂の管理がなかなか進まず、地区および土地の持ち主が管理するのが難しい。土地が斜面のため整備しにくいとため、今後どのようにしていったらよいか町に相談したい。	令和 6 年 8 月の区長会にて、5 ha 以上のまとまった森林管理を行う場合、県から補助金ができることを説明しました。今後、町では、地域の皆様に対して補助金の活用や申請方法等を紹介させていただきます。補助金の対象経費は、整備作業に携わる方の日当や資器材の購入費が該当になりますが、業者等に再委託することはできないとされています。今後、各地域で山林の協議会を作っていただき、順次管理していく方法を検討していただきたいと思います。本来は下平だけで、協議会つくることが理想であります、面積が広いとため、山吹区全体で整備する箇所を 5 ha 決めてもらうようお願いしているところです。
下平	2	産業課	里山整備	意見	(城坂の竹林整備および管理) 昨年、里山整備の話を産業課からもらい、区長に話を聞いたところ町から区へ話はなく、今後どうなるかと思っていた。良い形に進んでいけばよいが、なかなか山の整備を進めることは難しい。下平では山を後ろに抱えている家の人から、大雨が降ったら石が流れてきたという声があり、不安に思っている方もいる。早めに、整備が進められればよい。 町から、「町ではこうしたけれど、地区はこのように整備してもらいたい」というような、話をもってきてもらいたい。地区は、それによって話し合いを行いたいと思う。	森林整備について、地元の協力が必要になってきます。町が、業者に依頼して城坂の山の下草刈り続けることは難しいです。地域の方ができること、町はどこの範囲まで業者へ依頼していくのか合わせて整理をしなければならないと思っています。 この地区だけではなく、山の整備を課題にしている地区もあることから、そのような地区と合わせて整備を行う面積を確保いただき、補助事業を活用しながら管理を検討していただきたいと思います。 町でも森林整備について方策を検討しているため、話し合いを一緒にさせていただきたいです。
下平	3	産業課	農業振興	文書	農業機械購入補助 農業機械購入の補助金を町でも出してほしい。	農業への補助金等については、国・県の補助事業の活用支援を行っています。農業の生産体制の維持は、重要な課題と認識しております。規模拡大するなど意欲ある農業者への支援は必要とも考えますが、10 年以上農業を継続していただくことが可能か、後継者がいるとか一定の要件が必要になります。生産団体等と協議をしながら検討していきます。
下平	4	産業課	農地の保全と活用	文書	農地利用アンケート アンケートをもとに、農地の現状についてよくまとめられていて理解しやすかった。	農地に限らず、地域の将来の土地利用についてみんなで意見交換をすることは大変重要ことです。地域計画策定に向けてご理解とご協力をお願いします。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
----	----	-----	----	----	----------------	---------

【駒場】 7 月 25 日開催

駒場	1	教育委員会	給食センター	意見	最近、行政の問題が多いような気がする。教育委員会の卒業生や転勤職員の給食費の誤徴収。	この度は、町民の皆さまに対して町政全体に不信感を抱かせるような事案を発生させてしまい、謹んでお詫び申し上げます。既に、業務の詳細まで記したマニュアルの作成、食数等を管理するデータを作り直し、複数体制でチェックできるように致しました。なお、今後は、システム改修も含めて、事務の正確化と効率化を図り、進めてまいります。いずれにしても、再発防止に努めてまいります。重ねてお詫び申し上げます。
駒場	2	建設課	地区計画全般	意見	地区計画の未実施（業者の対応の悪さもあると思うが）	令和 5 年度に予定していた地区計画施工箇所の中に施工できなかった箇所が発生しました。施工業者の都合という理由ですが、令和 6 年度には実施するよう調整をしています。大変ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでした。
駒場	3	建設課	道路の維持管理	意見	町道の草刈りについて。暑い中、ご苦労様です。刈り取った草は集めてほしい。土手が柔らかくなっている。	ご意見として承りますが、民間事業者へ除草を委託しておりますが、箇所数が多く、集草する時間がないのが現状です。ご理解をいただきたいと思います。
駒場	4	建設課	その他	意見	JA 北選果場下に土地があるが、日陰になること、大きくなったアカシアの木が倒れるので、切ってほしい。地主不明です。	現地を確認したいと思いますが、申し訳ありません。場所の確定ができませんでした。お分かりになる方がいましたら、教えてください。
駒場	5	教育委員会	その他	意見	天伯峡のホタルについて。ほたる祭りも良いが、ただワイワイするだけでなく、どうホタルを守るか考える時と思う。ボランティアをつのり、田作りをするのも方法かと思う。	現在、山吹には天伯峡のほたるを守る管理委員の皆さまが、年間を通じて、水路管理、育成、エサとなるカワニナの捕獲などを行って下さっています。この駒場地区の皆さまも多く参加されているとお聞きしております。一方で、会員の高齢化や固定化が課題だと聞いております。まずは、ぜひ地元の皆さんで今後どのようにしていくのか、検討して頂きたいと思います。
駒場	6	産業課	地域活性化	意見	集客、集える施設、カラオケ、ラウンド 1 の様な施設、グランピング施設	ご意見として承りました。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
----	----	-----	----	----	----------------	---------

【竜口】 8 月 23 日開催

竜口	1	産業課	農業振興	文書	農業後継者をどう育てるかが最大の問題（課題）です。	農業従事者の高齢化や担い手不足によって農地を維持することが難しくなり、結果として農業の生産性や地域社会の持続可能性が脅かされています。農業の法人化を一つの手段として考えています。また、意欲ある農業者等への支援を検討していきます。
----	---	-----	------	----	---------------------------	--

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
----	----	-----	----	----	----------------	---------

【上平】 7 月 13 日開催

上平	1	建設課	その他	質問	サッカー場付近、尾地クリニックの脇に茶ガードレールと白ガードレールが混在している部分があるが、色を統一させることができないか？（混在しているのはかえって景観を乱す恐れ？）	ガードレールからつながる部分は茶色にしたと思われます。 今後何か支障があれば改善していきます。
上平	2	総務課	まちづくり全般	文書	個人で色々と考えやりたいことがある人もいると思うが、補助金とか利用できることを知られるとよい。	広報などを全戸配布するなどやり方を改善しておりますが、農業やまちづくり分野の様々な補助制度を該当の方へ十分に届けきれておりません。これからも P R を充実させてまいります。補助制度の有無に関係なく、こんなことをしてみたいということをお気軽にご相談ください。
上平	3	健康福祉課	その他	文書	やすらぎ荘がだいが古くなっているので建て直しも考えてほしいです。	やすらぎ荘 1 階は社会福祉協議会が介護福祉施設として、2 階は老人福祉センターとして活用しています。平成 3 年に建てられており、築年数は 33 年でであり今後は長寿命化の計画の中で修繕等を計画的に進めていく予定です。
上平	4	産業課	農業振興	文書	八王子から農業やりたいと佐藤君頑張ってくれているけど JA でもやっているみたいだが、永住して農業したい人の受け入れをお願いします。	JA 担い手就農研修終了後に町に就農された方が 4 名います。また、現在、地域おこし協力隊農業研修生として、3 名が研修を受けています。関係機関と連携しながら、町も含め南信州地域全体で就農を目指す新たな担い手の受け入れに積極的に取り組んでまいります。また、営農支援センターにおいても就農も含め農業全般に関する相談を実施しています。
上平	5	総務課	CATV	文書	町のケーブルテレビの方向性を早く示してほしい。	高森町の C A T V は加入者の減少や、設備の老朽化になどを踏まえ、今後の在り方を検討しています。9 月末にケーブルテレビの利用者アンケートをお送りしております。その結果も検討の材料として早期に方向性をお示します。
上平	6	建設課	河川の維持管理	文書	寺沢川の取り付け道路の草刈りを考えてほしいと思います。私ができる間はいいいのですが今後はだんだんに難しくなっていくと思う。年 2 回くらい町のほうで考えてほしいです。	現在、除草等にご協力をいただいているとのことと感謝申し上げます。今後検討していきたいと思いますが、現状としては、一級河川の管理用道路の除草等管理を町が行うことは難しいです。
上平	7	建設課	道路の改良	文書	松川町との話し合いで、橋道路整備をしてほしい。 （中央工芸の脇から、大沢川へ渡るように） 大型バスがぐるっと回れるようにしてほしい。	ご意見として承りました。地域でもご検討いただき、地区計画に挙げていただきますようお願いいたします。。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
【新田】 8 月 6 日開催						
新田	1	産業課	農業振興	意見	果樹については、野菜や水田に比べ、規模拡大が難しい。人の確保が必要で、将来図が見えないと若くても農地拡大ができない。農地を広げていくのであれば、新しい装置を入れて小さい農家の集まりは可能だが、誰かに農地を集約していくのであれば、労働力の確保を町の手伝いが必要では。 町のアグリ支援→登録者も減って年齢層も上がって農家で労働力の取り合いになっている。青森では労働力が充実している。地域で手が空いている人が農家に手伝いに行くシステムがある。	飯伊の有効求人倍率は、1.3～1.4 程度であり、農業に限らず人手不足の状態です。役場の職員採用も厳しい状況です。 労働者の確保について、丸増果樹組合を法人単位にすることも一つの方法と考えます。 松川町では、なかひら農場の外国人労働者の確保、丸西産業では、外国人を確保して、200 億円以上の収益を上げている事例があります。きちんと給与を出せる体制で労働者の確保につながると考えます。 農業は商工業と違い、実働の就労であり、労働者不足になるといわれています。中学で将来農業継ぎたい人を聞いたところ、1 人しか手が挙がりませんでした。農業に対するイメージがハードワークという方向につながらないために、大人や地域が子どもたちに農業の魅力を伝えることも必要ではないでしょうか。 町で労働者の確保をしてほしいということであれば、地域の課題を自分ごととしてとらえて、誰かが先頭に立って責任を取ってくれると言ってくれば町も対応しやすくなります。 丸増果樹組合で法人化して、この中の誰かが社長になって従業員に給料を払っていくことができれば、足りない労働者についてどうするか町も話ができるのではないのでしょうか。 町のアントレプレナー支援で、経営について学びながら、仲間づくりもお手伝いします。
新田	2	産業課	鳥獣害対策	意見	有害鳥獣対策について、サルのりんご被害約 1 トンがあった。電柵の中にサルが入ってしまい何とかしてほしい。	すぐに効果を発揮できる対策は見つかっていません。引き続き研究をしていきます。 段丘に住み着いているサルがいつらくするには景観をよくすることが必要です。地道でも手入れをすることで、里にいるサルを山に返す作業をしないと次の段階には進めません。 ひとつの案として、露地の栽培が難しいので、わい化のリンゴを囲ってしまうよう国の補助金を使って試してみるなど、果樹をどう守るかという考えで発想を変えていく必要があります。
新田	3	産業課	農地の保全と活用	意見	地域計画の動きは国の方針で、荒廃地の対策がないなかで、土地の区分を表して、だれが作るかという圧力をかけてきている。 そして、現状は後継者不足、労働者不足という悩みがある。それに対して具体的な施策が出ていないのに、どう維持していくのかという方向だけが出ていることについて非常に不安を感じた。夢を描けと言われたが不安に感じた。	最終的には自分たちの地域を自分たちで守り、それがまちづくりにつながるというように考えていただきたいです。 荒廃地化した農地は、どこかのタイミングで山に戻すという選択肢もあると思います。ただ、守っていく農地をいったんは話し合ってください。町は知恵を出しますし、県も知恵を出し、そこに国がお金を出してくれると思いますので、バランスをうまく取りながら、スマート農業や人手不足の問題について人を使うこと以外で解決する方法を考えて、守るべき農業を守りながらうまく生産性を上げることを考えていただきたいです。意欲ある方を町は支援したいと考えています。
新田	4	産業課	農地の保全と活用	意見	新田地区の優良農地を理解している人はほとんどいない。 今回のことも自分事としてやっていくことは理解できるが、みんなにわかるように周知して行ってほしい。自分たちのことはできる限り考えていきたい。	概ね 10ha 以上のまとまりのある農地や、過去に国の補助事業が入っているところは、一種農地に位置付けるというルールがあります。 町の立場で言えば、そこを開発地に変えるということに対して町はできる手段があるのではないかと、簡単にそれはダメだというのではなく他に手段がないか、できるだけ要望に沿った形で答えるように努めています。 特に新田はまとまった農地がある場所なのでどう守るのかどう活用するのかということについては、出来上がった計画はすべて町で公開します。その過程についてもできるだけ地域の皆さんと話し合いをしながら納得のいく形で進めていきます。地域計画は、小さく作って必要なところを足していく進め方のほうがいいので、無理やり農地を計画地に入れてしまうと、本当に何かしようとしたときに、公共事業を当てない限り絶対手が見つからないようになってしまうので、そういったところを避けて、本当に守るべき農地を計画地に入れて、それ以外のところは後々足していく方法を町はお勧めしたいです。9 月 17 日以降の話し合いにもご参加ください。
新田	5	産業課	農業振興	文書	農業を継ぎたいという子どもが少なくなった。⇒利益が出ない。価格を自分で決められない等々かと思う。	農業の生産体制の維持は、重要な課題と認識しております。規模拡大するなど意欲ある農業者への支援は必要とも考えますが、10 年以上農業を掲示区していただくことが可能か、後継者がいるとか一定の要件が必要になります。生産団体等と協議をしながら検討していきます。

地区	番号	担当課	項目	分類	質問・意見の要旨／アンケート	回答などの要旨
新田	6	建設課	道路の維持管理	文書	カントリー線、青木が沢線、中央道側道の支障木について一部は昨年処理してもらったが、まだ道に出ている枝が、交通の支障となっているので処理してほしい。	青木が沢線北の中央道側道の支障木については、通行等にご迷惑をお掛けしており申し訳ありません。今冬に対応します。
新田	7	総務課	防犯対策	文書	青木が沢線の中央道ボックス東側の防犯灯がずっと切れたままになっており、要望を出しているが改善されない。至急処理してほしい。	対応できておらず申し訳ございません。8月16日に業者に対応依頼いたしました。10月上旬に完了予定です。